



足跡

2013—2019

中西部ヤングサッカーニュース

301号▶370号

中西部

ヤングサッカーニュース 2013 6

発行人/一般財団法人静岡県サッカー協会中西部支部支部長 野中伸行 企画構成編集責任者/滝本義三郎
中西部支部ホームページアドレス http://www3.tokai.or.jp/sfa-chusei/

藤枝順心 2連覇



女子サッカー

静岡県高校総体の女子サッカーは決勝トーナメントが5月25日、26日、6月2日に行われた。上位リーグで2位となった藤枝順心、下位リーグを勝ち上がった藤枝西が1回戦で対戦し、開始3分に高橋志帆が決めた。

決勝トーナメント試合結果

藤枝順心	0	3
藤枝西	2	1
聖隷クリスティーナ	0	7
常葉学園橘	9	0
学外フェリス学院	0	0
聖隷クリスティーナ	2	0
磐田北陽	0	0
磐田東成	3	0
岡大成	0	0
岡西	1	7
藤枝順心	0	7

藤枝順心は、5月25日に行われた決勝トーナメント1回戦で、常葉学園橘に0-3で敗れた。2回戦で、学外フェリス学院に0-0で引き分け、延長戦で2-0で逆転勝利した。準決勝で、聖隷クリスティーナに0-7で敗れた。決勝で、藤枝西に2-1で勝利し、2連覇を達成した。

順位決定戦試合結果

上位リーグ最終順位	チーム名
1位	常葉学園橘
2位	藤枝順心
3位	磐田東成
4位	岡陽

下位リーグ

1・2位決定戦	磐田北陽 延長
3・4位決定戦	聖隷クリスティーナ ストニー

藤枝順心は、常葉学園橘との決勝で、前半24分に島村友妃子のCKからGKが弾いたこぼれ球を粘り強く守る藤枝西に対し、ボールを支配する藤枝順心は、児野楓香の2ゴールで前半に逆転。後半もGKが頭で合わせて2点を追加。セットプレーで効果的に得点し、2年連続の優勝を決めた。東海総体の組み合わせは2回戦まで行われ、藤枝東が準優勝し、東海大会の出場権を獲得した。

日本代表 W杯出場決定!

長谷部誠キャプテン 攻守に貢献

日本代表が2014年W杯ブラジル大会の出場を決めた。6月4日、埼玉スタジアムで行われたオーストラリア戦。日本は引き分け以上で出場権を得る状況で臨んだこの試合で、攻勢に進めるが、なかなかゴールを割れない。そして迎えた後半37分、相手の左からのボールがそのままゴールに吸い込まれ失点してしまう。だが、敗戦かと思われたロスタイムに、相手が先制する。GK村林萌生の好セーブもあり、粘り強く守る藤枝西に対し、ボールを支配する藤枝順心は、児野楓香の2ゴールで前半に逆転。後半もGKが頭で合わせて2点を追加。セットプレーで効果的に得点し、2年連続の優勝を決めた。東海総体の優勝を決めた。東海総体の組み合わせは2回戦まで行われ、藤枝東が準優勝し、東海大会の出場権を獲得した。



藤枝東 VS 静岡学園

男子サッカー 藤枝東 準優勝 東海大会出場

静岡県高校総体男子サッカーは、5月12日から6月2日まで行われ、藤枝東が準優勝し、東海大会の出場権を獲得した。

男子サッカー

静岡県高校総体の組み合わせは2回戦まで行われ、藤枝東が準優勝し、東海大会の出場権を獲得した。

平成25年度 一般財団法人静岡県サッカー協会中西部支部 総会



平成24年度 一般財団法人静岡県サッカー協会中西部支部 功労表彰者(敬称略)

優秀指導者				
河村 憲生 (藤枝市役所)	深津 勝利 (O-35中西部選抜)			
藪崎 豊樹 (藤枝フットボールクラブ)				
優秀団体				
藤枝市役所	優勝			
第41回全国自治体職員サッカー選手権大会	優勝			
藤枝東高校	優勝			
平成24年度静岡県高等学校新人サッカー大会	優勝			
藤枝トレンセンU-11	準優勝			
NHカップ東海ユースU-11・8人制サッカー大会 東海大会	優勝			
第39回静岡県つま恋U-11トレンセン・8人制サッカー大会	優勝			
藤枝順心高校	3位			
平成24年度全国高等学校総合体育大会 女子サッカー競技				
島田第二小SSSレディース	優勝			
第2回静岡県U-12レディースフットサル大会	優勝			
藤枝フットボールクラブ	優勝			
日本スポーツマスターズ2012高知大会	優勝			
優秀選手				
池田 敏晃	市野 城太	杉山 秀徒	藤田 大	尾白 幸生
高橋 貴広	小川 達也	相馬 孝正	青島 竜也	牧野 直樹
宮崎 真一	渡辺 隆之	長谷川 正己	石川 有一	村松 村松
朝比奈 忍	大石 寿和	青島 宏樹	吉岡 一成	野神 裕康
飯塚 俊晴	木村 大輔			
ブレ・マスターズ35歳以上サッカー大会				

新たな挑戦

藤枝MYFC 選手兼監督 齊藤 俊秀

～ Jリーグ参入への挑戦 ～

藤枝MYFCでの挑戦から4年の月日が過ぎました。静岡県サッカーリーグに始まり、東海リーグ、JFLと数々の試練がありました。5年目を迎えた今シーズン、また新たな挑戦の時を迎えております。それはJリーグ参入。来季からスタリットするJ3に参戦すべく、Jリーグ準加盟の承認というハードルを乗り越えなくてはなりません。準加盟チームになるということは、自動車運転免許取得のような仮免許取得するようなどこと、Jリーグの舞台に足を踏み入れるためには、Jリーグ準加盟が必要となります。その先に必要となるライセンス制度(J1、J2)は、まさに本免許となる訳です。藤枝MYFCは5年の歳月を経て、いよいよJリーグ参入への挑戦です。藤枝MYFCを今後もよろしくお願いたします。

一般財団法人静岡県サッカー協会中西部支部 平成25年度重点目標

- 1. 全国大会の開催・運営**
皇后杯全日本女子サッカー選手権大会 藤枝総合運動公園サッカー場ほか
- 2. 普及・強化**
中西部支部より県大会への出場・上位進出、ならびに全国大会への出場・上位進出できるようサポートしてまいります。
また、地域住民のサッカーへの関心を高め、低年齢層から高齢者まで生涯スポーツとしてのサッカー普及に取り組みます。
- 3. 指導者のレベルアップ**
サッカーの技術の向上とともに、日常生活においてのルールとマナーを守る選手を育てられる指導者づくりを目指します。
- 4. 審判員の養成と技術の向上**
サッカーのレベルアップのためには審判員の技術向上が不可欠です。リスペクト精神を奨励し選手とともに試合を作り上げ、当地区のサッカーレベル向上のために良い審判員の養成を目指します。

中西部

ヤングサッカーニュース 2013

発行人/一般財団法人静岡県サッカー協会中西部支部支部長 野中伸行 企画構成編集責任者/滝本義三郎
中西部支部ホームページアドレス <http://www3.tokai.or.jp/sfa-chusei/>

第60回 東海高校総合体育大会

東海高校総合体育大会のサッカー競技は、男女ともに6月15日、16日に三重県伊勢フットボールウェイで開かれた。
藤枝順心 2連覇
全国総体出場



男子 藤枝東 準優勝

男子は4県の代表2校ずつの8校が参加してトーナメント戦で争われた。2年ぶりの出場となった藤枝東は、初戦で名古屋に3対0で勝利すると、準決勝は梅村学園三重に対して、前半に2得点、後半も3点を奪って5対0で快勝した。決勝の相手は県大会と同じ静岡学園。前半28分に大石元気が決めて先制するが、35分にPKを与え追いつかれる。後半6分に松田優也が押し込み再びリードを奪い、2分後にC.K.で同点にされ、さらに27分には逆転弾を許し、準優勝となった。



藤枝東 VS 静岡学園

男子試合結果

梅村学園三重	1	0
岐阜工業	0	0
藤枝東	3	0
名古屋	0	0
帝京大	1	0
中京大	0	0
四日市中央工業	0	1
静岡学園	延長	1

女子試合結果

梅村学園三重	●0-2	○2-0	○13-0	6	2
藤枝順心	○2-0	○9-0	○22-0	9	1
聖カピタニオ女子	●0-2	●0-9	○12-0	3	3
富田	●0-13	●0-22	●0-12	0	4

藤枝順心が出場したサッカー競技女子は、4県の代表4校による総当たりリーグ戦で争われた。藤枝順心は、初戦で梅村学園三重に前半に1点ずつ奪って勝利すると、2戦目の富田には、前半だけで梅津美絵が7ゴールを決めるなど11得点。後半も11点を加えて大量22得点の大勝だった。最終戦の聖カピタニオ女子との一戦も、9得点で快勝して3連覇を飾ると同時に、2校が出場する全国大会の出場権を獲得した。

第18回 全日本女子ユース(U-15)サッカー選手権大会

7/28 7/29 7/31 8/1 8/3 8/1 7/31 7/29 7/28 (日) (月) (水) (木) (土) (日) (月) (水) (木) (日)

全日本女子ユース(U-15)サッカー選手権大会は、東海大会で3位になった藤枝順心SCジュニアユースが、7月28日(日)に決勝で優勝し、全国大会に出場する。大会は、東海大会で3位になった藤枝順心SCジュニアユースが、7月28日(日)に決勝で優勝し、全国大会に出場する。

出場する全国大会は、7月28日(日)に決勝で優勝し、全国大会に出場する。大会は、東海大会で3位になった藤枝順心SCジュニアユースが、7月28日(日)に決勝で優勝し、全国大会に出場する。

会場：J-GREEN堺 (大阪府堺市) S1・S2・S3・S4・S5ピッチ

＜時間＞①9:30 ②11:20 ③13:10 ④15:00

新たな挑戦

一般財団法人静岡県サッカー協会 中西部支部4種技術委員長 山田 大成

～ 全日本少年サッカー大会 静岡県予選を終えて ～

6月22、23日に中西部地区を会場に、第37回全日本少年サッカー大会静岡県予選が行われました。中西部地区からは、藤枝東FC、高洲南、港の3チームが中西部予選を勝ち上がり県大会に出場しました。その中から見事、港が3位という好成績を収めました。3月のしずぎんカップの西益津大会連続で中西部地区のチームが入るという好結果です。また、特筆すべきなのは、どちらも単一小学校の少年団チームだということです。最近では、少子化の影響から団員数の減少が言われていますが、少年団関係者においては、大変勇気づけられる結果ではないでしょうか。

今後、各チームが好成績をおさめられるよう、また中西部地区のサッカーの発展のため皆さんで頑張ってください。

港SSS 第3位

全日本少年サッカー大会 静岡県予選 第3位

競技場などで行われた。2回戦で相手SSSに後半の2得点で勝利した港SSS。

6月22、23日に中西部地区を会場に、第37回全日本少年サッカー大会静岡県予選が行われました。中西部地区からは、藤枝東FC、高洲南、港の3チームが中西部予選を勝ち上がり県大会に出場しました。その中から見事、港が3位という好成績を収めました。3月のしずぎんカップの西益津大会連続で中西部地区のチームが入るという好結果です。また、特筆すべきなのは、どちらも単一小学校の少年団チームだということです。最近では、少子化の影響から団員数の減少が言われていますが、少年団関係者においては、大変勇気づけられる結果ではないでしょうか。

今後、各チームが好成績をおさめられるよう、また中西部地区のサッカーの発展のため皆さんで頑張ってください。

第37回 全日本少年サッカー大会

静岡県予選 第3位

暑い中での連戦となる。と渡辺亜紀監督は考える。「いい準備ができるか。食準備をしっかりして、優勝や水分の摂り方など、サッカー以外でも個人が意識して取り組めるか」が重要

試合結果

高洲南SSS	1	2
掛川JFC89	3	2
長泉アミゴス	2	4
SALFUS ors	2	4
浜名SSS	1	4
静岡中田SSS	4	4
門池SSS	1	0
藤枝東FCジュニア	5	0

中西部

ヤングサッカーニュース 2013 8

発行人/一般財団法人静岡県サッカー協会中西部支部支部長 野中伸行 企画構成編集責任者/滝本義三郎
中西部支部ホームページアドレス <http://www3.tokai.or.jp/sfa-chusei/>

EAFF東アジアカップ2013 決勝大会

山田大記選手

日本の優勝に貢献



©JUBILO IWATA

7月20日から28日まで韓国で行われたEAFF東アジアカップ2013決勝大会で、日本は初戦の中国に引き分けたが、オーストラリアと韓国に勝って、2勝1分けで初優勝した。この日本代表に藤枝東高校出身の山田大記選手(ジュビロ磐田)が選出され、2戦目と3戦目に出場し、精度の高いクロスボールを上げるなどで攻撃に貢献した。

EAFF女子東アジアカップ2013 決勝大会

北原佳奈選手

なでしこジャパン初選出



©ALBIREX NIIGATA

男子と同時開催された女子の東アジアカップ2013決勝大会に出場したなでしこジャパンに、藤枝市出身の北原佳奈選手(アルビレックス新潟レディース)が初選出された。1勝1分け1敗で2位となり、3連覇を逃した日本。北原選手は今回試合出場の際は恵まれなかったが、この経験を今後活かしてほしい。

第18回 全日本女子ユース(U-15)サッカー選手権大会 Presented by NIKE

藤枝順心SCジュニアユースブルー 初の全国制覇!!



第18回 全日本女子ユース(U-15)サッカー選手権大会 presented by NIKE

藤枝順心SCジュニアユースブルーが全国制覇を成し遂げた。7月28日から8月3日までJリーグRENフィールドで開催された全日本女子ユース(U-15)サッカー選手権大会に、東海3位で出場した藤枝順心SCブルー。初戦こそ4得点して快勝したが、2回戦以降は常に先行を許す苦しい展開ながら、最後まで走り抜き、接戦を制して決勝まで勝ち上がった。2度、先行されても追いつき逆転勝ちした2回戦。準々決勝も前半に追いつく。準決勝は同点のままPK戦に突入するも、相手が1人外したのに対し、藤枝順心SCブルーは5人全員が決めて勝負強さを見せた。そして迎えた決勝戦の相手は、準決勝で常葉学園橋中学校をPK戦で破ったJFAアカデミー福岡。最後まで運動量が落ちない藤枝順心SCブルーは、守り、攻め、体を使って、後半には遠藤梨子のシュートを叩きながら惜しい場面も作

No.	位置	氏名	No.	位置	氏名
1	GK	山中 萌加	13	DF	高木 夢菜
2	DF	山田 聖乃	14	GK	鈴木 優
3	DF	鈴木 茜	15	FW	酒井 藍莉
4	DF	北川明日香	16	DF	赤堀 侑奈
5	DF	鈴木 杏那	17	DF	三枝 夏音
6	MF	坂本 果穂	18	FW	望月 理瑚
7	MF	太田良純香	19	FW	相川 菜琳
8	FW	山本 雅	20	MF	田中 愛梨
9	FW	白井 由香	21	MF	酒井 琳華
10	MF	遠藤 梨子	22	DF	東原 優帆
11	FW	塩見 愛香	23	MF	小泉 三菜美
12	GK	片山 礼美	24	FW	森藤 凛

第42回 全国自治体職員サッカー選手権大会

藤枝市役所 準優勝



全国自治体職員サッカー選手権大会は、7月27日から31日まで秋田県で行われた。前回は藤枝市役所として出場した藤枝市役所は、圧倒的な強さを発揮して、準決勝までの4試合を大差で勝ち抜き、決勝に進んだ。相手は、決勝で顔を合わせた藤枝市役所。試合は後半に動き、7分にカウターで先制されると、10分に2点を奪われる。1分後に水野翔介からのボールを平憲人が決めて、すぐ1点を返すが、その後の好機を決め切れず、1対2で敗れて準優勝となった。

藤枝市役所 10-0 大川市役所

～みんなで掴んだ、全国優勝!～

新たな挑戦

藤枝順心SCジュニアユース 監督 渡辺 亜紀

全国289チームの頂点に立った。多くの皆様にご声援・ご協力のおかげで、大会に入り、チームの芽がから、各組の1位5チームと2位の中で成績の良い3チームの8チームが決勝トーナメントに進出した。中西部勢では、藤枝順心SCジュニアと島田プリンセスAが決勝トーナメントに進み、準決勝で対戦した。一進一退の展開で、ともに無得点のまま3人のPK戦に突入。1人目が止められ

川敷グラウンドで行われた。12日、13日、14日に蒲原富士川河5組に分かれての予選リーグから、各組の1位5チームと2位の中で成績の良い3チームの8チームが決勝トーナメントに進出した。中西部勢では、藤枝順心SCジュニアと島田プリンセスAが決勝トーナメントに進み、準決勝で対戦した。一進一退の展開で、ともに無得点のまま3人のPK戦に突入。1人目が止められ

全国自治体職員サッカー選手権大会は、7月27日から31日まで秋田県で行われた。前回は藤枝市役所として出場した藤枝市役所は、圧倒的な強さを発揮して、準決勝までの4試合を大差で勝ち抜き、決勝に進んだ。相手は、決勝で顔を合わせた藤枝市役所。試合は後半に動き、7分にカウターで先制されると、10分に2点を奪われる。1分後に水野翔介からのボールを平憲人が決めて、すぐ1点を返すが、その後の好機を決め切れず、1対2で敗れて準優勝となった。

～みんなで掴んだ、全国優勝!～

新たな挑戦

藤枝順心SCジュニアユース 監督 渡辺 亜紀

全国289チームの頂点に立った。多くの皆様にご声援・ご協力のおかげで、大会に入り、チームの芽がから、各組の1位5チームと2位の中で成績の良い3チームの8チームが決勝トーナメントに進出した。中西部勢では、藤枝順心SCジュニアと島田プリンセスAが決勝トーナメントに進み、準決勝で対戦した。一進一退の展開で、ともに無得点のまま3人のPK戦に突入。1人目が止められ

藤枝市役所 10-0 大川市役所

～みんなで掴んだ、全国優勝!～

新たな挑戦

藤枝順心SCジュニアユース 監督 渡辺 亜紀

全国289チームの頂点に立った。多くの皆様にご声援・ご協力のおかげで、大会に入り、チームの芽がから、各組の1位5チームと2位の中で成績の良い3チームの8チームが決勝トーナメントに進出した。中西部勢では、藤枝順心SCジュニアと島田プリンセスAが決勝トーナメントに進み、準決勝で対戦した。一進一退の展開で、ともに無得点のまま3人のPK戦に突入。1人目が止められ

藤枝市役所 10-0 大川市役所

～みんなで掴んだ、全国優勝!～

新たな挑戦

藤枝順心SCジュニアユース 監督 渡辺 亜紀

全国289チームの頂点に立った。多くの皆様にご声援・ご協力のおかげで、大会に入り、チームの芽がから、各組の1位5チームと2位の中で成績の良い3チームの8チームが決勝トーナメントに進出した。中西部勢では、藤枝順心SCジュニアと島田プリンセスAが決勝トーナメントに進み、準決勝で対戦した。一進一退の展開で、ともに無得点のまま3人のPK戦に突入。1人目が止められ

藤枝市役所 10-0 大川市役所

～みんなで掴んだ、全国優勝!～

新たな挑戦

藤枝順心SCジュニアユース 監督 渡辺 亜紀

全国289チームの頂点に立った。多くの皆様にご声援・ご協力のおかげで、大会に入り、チームの芽がから、各組の1位5チームと2位の中で成績の良い3チームの8チームが決勝トーナメントに進出した。中西部勢では、藤枝順心SCジュニアと島田プリンセスAが決勝トーナメントに進み、準決勝で対戦した。一進一退の展開で、ともに無得点のまま3人のPK戦に突入。1人目が止められ

藤枝市役所 10-0 大川市役所

～みんなで掴んだ、全国優勝!～

新たな挑戦

藤枝順心SCジュニアユース 監督 渡辺 亜紀

全国289チームの頂点に立った。多くの皆様にご声援・ご協力のおかげで、大会に入り、チームの芽がから、各組の1位5チームと2位の中で成績の良い3チームの8チームが決勝トーナメントに進出した。中西部勢では、藤枝順心SCジュニアと島田プリンセスAが決勝トーナメントに進み、準決勝で対戦した。一進一退の展開で、ともに無得点のまま3人のPK戦に突入。1人目が止められ

藤枝市役所 10-0 大川市役所

～みんなで掴んだ、全国優勝!～

新たな挑戦

藤枝順心SCジュニアユース 監督 渡辺 亜紀

全国289チームの頂点に立った。多くの皆様にご声援・ご協力のおかげで、大会に入り、チームの芽がから、各組の1位5チームと2位の中で成績の良い3チームの8チームが決勝トーナメントに進出した。中西部勢では、藤枝順心SCジュニアと島田プリンセスAが決勝トーナメントに進み、準決勝で対戦した。一進一退の展開で、ともに無得点のまま3人のPK戦に突入。1人目が止められ

藤枝市役所 10-0 大川市役所

～みんなで掴んだ、全国優勝!～

新たな挑戦

藤枝順心SCジュニアユース 監督 渡辺 亜紀

全国289チームの頂点に立った。多くの皆様にご声援・ご協力のおかげで、大会に入り、チームの芽がから、各組の1位5チームと2位の中で成績の良い3チームの8チームが決勝トーナメントに進出した。中西部勢では、藤枝順心SCジュニアと島田プリンセスAが決勝トーナメントに進み、準決勝で対戦した。一進一退の展開で、ともに無得点のまま3人のPK戦に突入。1人目が止められ

藤枝市役所 10-0 大川市役所

～みんなで掴んだ、全国優勝!～

新たな挑戦

藤枝順心SCジュニアユース 監督 渡辺 亜紀

全国289チームの頂点に立った。多くの皆様にご声援・ご協力のおかげで、大会に入り、チームの芽がから、各組の1位5チームと2位の中で成績の良い3チームの8チームが決勝トーナメントに進出した。中西部勢では、藤枝順心SCジュニアと島田プリンセスAが決勝トーナメントに進み、準決勝で対戦した。一進一退の展開で、ともに無得点のまま3人のPK戦に突入。1人目が止められ

藤枝市役所 10-0 大川市役所

～みんなで掴んだ、全国優勝!～

新たな挑戦

藤枝順心SCジュニアユース 監督 渡辺 亜紀

全国289チームの頂点に立った。多くの皆様にご声援・ご協力のおかげで、大会に入り、チームの芽がから、各組の1位5チームと2位の中で成績の良い3チームの8チームが決勝トーナメントに進出した。中西部勢では、藤枝順心SCジュニアと島田プリンセスAが決勝トーナメントに進み、準決勝で対戦した。一進一退の展開で、ともに無得点のまま3人のPK戦に突入。1人目が止められ

藤枝市役所 10-0 大川市役所

～みんなで掴んだ、全国優勝!～

新たな挑戦

藤枝順心SCジュニアユース 監督 渡辺 亜紀

全国289チームの頂点に立った。多くの皆様にご声援・ご協力のおかげで、大会に入り、チームの芽がから、各組の1位5チームと2位の中で成績の良い3チームの8チームが決勝トーナメントに進出した。中西部勢では、藤枝順心SCジュニアと島田プリンセスAが決勝トーナメントに進み、準決勝で対戦した。一進一退の展開で、ともに無得点のまま3人のPK戦に突入。1人目が止められ

藤枝市役所 10-0 大川市役所

～みんなで掴んだ、全国優勝!～

新たな挑戦

藤枝順心SCジュニアユース 監督 渡辺 亜紀

全国289チームの頂点に立った。多くの皆様にご声援・ご協力のおかげで、大会に入り、チームの芽がから、各組の1位5チームと2位の中で成績の良い3チームの8チームが決勝トーナメントに進出した。中西部勢では、藤枝順心SCジュニアと島田プリンセスAが決勝トーナメントに進み、準決勝で対戦した。一進一退の展開で、ともに無得点のまま3人のPK戦に突入。1人目が止められ

藤枝市役所 10-0 大川市役所

～みんなで掴んだ、全国優勝!～

新たな挑戦

藤枝順心SCジュニアユース 監督 渡辺 亜紀

全国289チームの頂点に立った。多くの皆様にご声援・ご協力のおかげで、大会に入り、チームの芽がから、各組の1位5チームと2位の中で成績の良い3チームの8チームが決勝トーナメントに進出した。中西部勢では、藤枝順心SCジュニアと島田プリンセスAが決勝トーナメントに進み、準決勝で対戦した。一進一退の展開で、ともに無得点のまま3人のPK戦に突入。1人目が止められ

藤枝市役所 10-0 大川市役所

～みんなで掴んだ、全国優勝!～

新たな挑戦

藤枝順心SCジュニアユース 監督 渡辺 亜紀

全国289チームの頂点に立った。多くの皆様にご声援・ご協力のおかげで、大会に入り、チームの芽がから、各組の1位5チームと2位の中で成績の良い3チームの8チームが決勝トーナメントに進出した。中西部勢では、藤枝順心SCジュニアと島田プリンセスAが決勝トーナメントに進み、準決勝で対戦した。一進一退の展開で、ともに無得点のまま3人のPK戦に突入。1人目が止められ

藤枝市役所 10-0 大川市役所

～みんなで掴んだ、全国優勝!～

新たな挑戦

藤枝順心SCジュニアユース 監督 渡辺 亜紀

全国289チームの頂点に立った。多くの皆様にご声援・ご協力のおかげで、大会に入り、チームの芽がから、各組の1位5チームと2位の中で成績の良い3チームの8チームが決勝トーナメントに進出した。中西部勢では、藤枝順心SCジュニアと島田プリンセスAが決勝トーナメントに進み、準決勝で対戦した。一進一退の展開で、ともに無得点のまま3人のPK戦に突入。1人目が止められ

藤枝市役所 10-0 大川市役所

～みんなで掴んだ、全国優勝!～

新たな挑戦

藤枝順心SCジュニアユース 監督 渡辺 亜紀

全国289チームの頂点に立った。多くの皆様にご声援・ご協力のおかげで、大会に入り、チームの芽がから、各組の1位5チームと2位の中で成績の良い3チームの8チームが決勝トーナメントに進出した。中西部勢では、藤枝順心SCジュニアと島田プリンセスAが決勝トーナメントに進み、準決勝で対戦した。一進一退の展開で、ともに無得点のまま3人のPK戦に突入。1人目が止められ

藤枝市役所 10-0 大川市役所

～みんなで掴んだ、全国優勝!～

新たな挑戦

藤枝順心SCジュニアユース 監督 渡辺 亜紀

全国289チームの頂点に立った。多くの皆様にご声援・ご協力のおかげで、大会に入り、チームの芽がから、各組の1位5チームと2位の中で成績の良い3チームの8チームが決勝トーナメントに進出した。中西部勢では、藤枝順心SCジュニアと島田プリンセスAが決勝トーナメントに進み、準決勝で対戦した。一進一退の展開で、ともに無得点のまま3人のPK戦に突入。1人目が止められ

藤枝市役所 10-0 大川市役所

～みんなで掴んだ、全国優勝!～

新たな挑戦

藤枝順心SCジュニアユース 監督 渡辺 亜紀

全国289チームの頂点に立った。多くの皆様にご声援・ご協力のおかげで、大会に入り、チームの芽がから、各組の1位5チームと2位の中で成績の良い3チームの8チームが決勝トーナメントに進出した。中西部勢では、藤枝順心SCジュニアと島田プリンセスAが決勝トーナメントに進み、準決勝で対戦した。一進一退の展開で、ともに無得点のまま3人のPK戦に突入。1人目が止められ

藤枝市役所 10-0 大川市役所

～みんなで掴んだ、全国優勝!～

新たな挑戦

藤枝順心SCジュニアユース 監督 渡辺 亜紀

全国289チームの頂点に立った。多くの皆様にご声援・ご協力のおかげで、大会に入り、チームの芽がから、各組の1位5チームと2位の中で成績の良い3チームの8チームが決勝トーナメントに進出した。中西部勢では、藤枝順心SCジュニアと島田プリンセスAが決勝トーナメントに進み、準決勝で対戦した。一進一退の展開で、ともに無得点のまま3人のPK戦に突入。1人目が止められ

藤枝市役所 10-0 大川市役所

～みんなで掴んだ、全国優勝!～

新たな挑戦

藤枝順心SCジュニアユース 監督 渡辺 亜紀

全国289チームの頂点に立った。多くの皆様にご声援・ご協力のおかげで、大会に入り、チームの芽がから、各組の1位5チームと2位の中で成績の良い3チームの8チームが決勝トーナメントに進出した。中西部勢では、藤枝順心SCジュニアと島田プリンセスAが決勝トーナメントに進み、準決勝で対戦した。一進一退の展開で、ともに無得点のまま3人のPK戦に突入。1人目が止められ

藤枝市役所 10-0 大川市役所

～みんなで掴んだ、全国優勝!～

新たな挑戦

藤枝順心SCジュニアユース 監督 渡辺 亜紀

全国289チームの頂点に立った。多くの皆様にご声援・ご協力のおかげで、大会に入り、チームの芽がから、各組の1位5チームと2位の中で成績の良い3チームの8チームが決勝トーナメントに進出した。中西部勢では、藤枝順心SCジュニアと島田プリンセスAが決勝トーナメントに進み、準決勝で対戦した。一進一退の展開で、ともに無得点のまま3人のPK戦に突入。1人目が止められ

藤枝市役所 10-0 大川市役所

～みんなで掴んだ、全国優勝!～

新たな挑戦

藤枝順心SCジュニアユース 監督 渡辺 亜紀

全国289チームの頂点に立った。多くの皆様にご声援・ご協力のおかげで、大会に入り、チームの芽がから、各組の1位5チームと2位の中で成績の良い3チームの8チームが決勝トーナメントに進出した。中西部勢では、藤枝順心SCジュニアと島田プリンセスAが決勝トーナメントに進み、準決勝で対戦した。一進一退の展開で、ともに無得点のまま3人のPK戦に突入。1人目が止められ

藤枝市役所 10-0 大川市役所

～みんなで掴んだ、全国優勝!～

新たな挑戦

藤枝順心SCジュニアユース 監督 渡辺 亜紀

全国289チームの頂点に立った。多くの皆様にご声援・ご協力のおかげで、大会に入り、チームの芽がから、各組の1位5チームと2位の中で成績の良い3チームの8チームが決勝トーナメントに進出した。中西部勢では、藤枝順心SCジュニアと島田プリンセスAが決勝トーナメントに進み、準決勝で対戦した。一進一退の展開で、ともに無得点のまま3人のPK戦に突入。1人目が止められ

藤枝市役所 10-0 大川市役所

～みんなで掴んだ、全国優勝!～

新たな挑戦

藤枝順心SCジュニアユース 監督 渡辺 亜紀

全国289チームの頂点に立った。多くの皆様にご声援・ご協力のおかげで、大会に入り、チームの芽がから、各組の1位5チームと2位の中で成績の良い3チームの8チームが決勝トーナメントに進出した。中西部勢では、藤枝順心SCジュニアと島田プリンセスAが決勝トーナメントに進み、準決勝で対戦した。一進一退の展開で、ともに無得点のまま3人のPK戦に突入。1人目が止められ

藤枝市役所 10-0 大川市役所

～みんなで掴んだ、全国優勝!～

新たな挑戦

藤枝順心SCジュニアユース 監督 渡辺 亜紀

全国289チームの頂点に立った。多くの皆様にご声援・ご協力のおかげで、大会に入り、チームの芽がから、各組の1位5チームと2位の中で成績の良い3チームの8チームが決勝トーナメントに進出した。中西部勢では、藤枝順心SCジュニアと島田プリンセスAが決勝トーナメントに進み、準決勝で対戦した。一進一退の展開で、ともに無得点のまま3人のPK戦に突入。1人目が止められ

藤枝市役所 10-0 大川市役所

～みんなで掴んだ、全国優勝!～

新たな挑戦

藤枝順心SCジュニアユース 監督 渡辺 亜紀

全国289チームの頂点に立った。多くの皆様にご声援・ご協力のおかげで、大会に入り、チームの芽がから、各組の1位5チームと2位の中で成績の良い3チームの8チームが決勝トーナメントに進出した。中西部勢では、藤枝順心SCジュニアと島田プリンセスAが決勝トーナメントに進み、準決勝で対戦した。一進一退の展開で、ともに無得点のまま3人のPK戦に突入。1人目が止められ

藤枝市役所 10-0 大川市役所

～みんなで掴んだ、全国優勝!～

新たな挑戦

藤枝順心SCジュニアユース 監督 渡辺 亜紀

全国289チームの頂点に立った。多くの皆様にご声援・ご協力のおかげで、大会に入り、チームの芽がから、各組の1位5チームと2位の中で成績の良い3チームの8チームが決勝トーナメントに進出した。中西部勢では、藤枝順心SCジュニアと島田プリンセスAが決勝トーナメントに進み、準決勝で対戦した。一進一退の展開で、ともに無得点のまま3人のPK戦に突入。1人目が止められ

藤枝市役所 10-0 大川市役所

～みんなで掴んだ、全国優勝!～

新たな挑戦

藤枝順心SCジュニアユース 監督 渡辺 亜紀

全国289チームの頂点に立った。多くの皆様にご声援・ご協力のおかげで、大会に入り、チームの芽がから、各組の1位5チームと2位の中で成績の良い3チームの8チームが決勝トーナメントに進出した。中西部勢では、藤枝順心SCジュニアと島田プリンセスAが決勝トーナメントに進み、準決勝で対戦した。一進一退の展開で、ともに無得点のまま3人のPK戦に突入。1人目が止められ

藤枝市役所 10-0 大川市役所

～みんなで掴んだ、全国優勝!～

新たな挑戦

藤枝順心SCジュニアユース 監督 渡辺 亜紀

全国289チームの頂点に立った。多くの皆様にご声援・ご協力のおかげで、大会に入り、チームの芽がから、各組の1位5チームと2位の中で成績の良い3チームの8チームが決勝トーナメントに進出した。中西部勢では、藤枝順心SCジュニアと島田プリンセスAが決勝トーナメントに進み、準決勝で対戦した。一進一退の展開で、ともに無得点のまま3人のPK戦に突入。1人目が止められ

中西部

ヤングサッカーニュース 2013 9

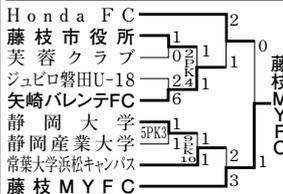
発行人/一般財団法人静岡岡サッカー協会中西部支部支部長 野中伸行 企画構成編集責任者/滝本義三郎
中西部支部ホームページアドレス <http://www3.tokai.or.jp/sfa-chusei/>

藤枝MYFC 初優勝 天皇杯初出場



第18回 スルガカップ選手権大会
静岡岡サッカー選手権大会
第93回 天皇杯全日本サッカー選手権大会
静岡県大会

天皇杯予選を兼ねるスルガカップ静岡岡サッカー選手権大会は、決勝大会が7月14日から8月25日まで行われた。準決勝から登場した藤枝MYFCは、常葉大学浜松キャンパスと対戦し、開始4分以内藤枝大佑(藤枝市出身)のゴールで先制点を奪われる。後半1分にCKを内田和志が頭で合わせ追いつくが、3分後に再び久富賢が決めると、27分にCKのこぼれ球を佐藤将也が押し込み、遂に逆転し勝利した。



藤枝MYFCは、常葉大学浜松キャンパスと対戦し、開始4分以内藤枝大佑(藤枝市出身)のゴールで先制点を奪われる。後半1分にCKを内田和志が頭で合わせ追いつくが、3分後に再び久富賢が決めると、27分にCKのこぼれ球を佐藤将也が押し込み、遂に逆転し勝利した。



ろうきんカップ 第8回静岡岡U-12トレンセン 8人制サッカー大会

9月7日、8日に蒲原河原U-12トレンセン・8人制サッカー大会で、藤枝トレンセンが優勝、島田トレンセンが3位入賞を果たした。



島田トレンセン第3位

この大会。藤枝は1次リーグ初戦で、昨年10月に行われた、しずてつストアカップの決勝で敗れた相手、清水に3ピリオドに奪われる。2次リーグで勝利すると、駿東にも圧勝して2次リーグに進出。島田も磐田と三島とともに2対0で勝ち2次リーグへ進んだ。その両チームが2次リーグで同じ組に入った。そして浜松西を含めた3チームが1勝1敗の勝ち点3で並び、得失点差で藤枝が1位となり、もう1組の1位、静岡駿河との決勝に臨んだ。決勝は第1ピリオドに藤枝が先制。第2ピリオドは互いに1点ずつを奪い、1点差で迎えた。

第93回 天皇杯 全日本サッカー選手権大会

藤枝MYFC 2回戦でエスパルスに惜敗

天皇杯全日本サッカー選手権大会に初出場した藤枝MYFC。9月1日の1回戦はアルテリウオ和歌山と対戦し、前半に2点を失う。だが後半に巻き返し、延長前半の村瀬の決勝ゴールで逆転勝利した。そして7日に今大会の目標にしてきた清水エスパルスとの2回戦を迎えた。ボールは支配され、体を張ったドリブルを相手にゴリでJ1チームを相手に27分にFKを直接決められ先行を許すと、押し込まれ2点を奪われる。36分に今季初出場となる市川大祐を投入すると、右サイドから正確なクロスボールで好機を作り出すが、得点には至らず、悔しい敗戦となった。だが、この経験は今後のJFLの試合に活かしてほしい。

1回戦	藤枝MYFC	3-2	アルテリウオ和歌山
2回戦	清水エスパルス	2-0	藤枝MYFC

順位	1位	2位	3位
A	富士	掛川	焼津
B	静岡駿河	袋井	沼津
C	浜松東	伊豆	榛原
D	浜松西	静岡葵	富士宮
E	藤枝	清水	駿東
F	島田	磐田	三島

順位	1位	2位	3位
I	富士	駿河	浜松東
II	浜松西	藤枝	島田

第20回全国クラブチームサッカー選手権大会 静岡県大会



パイシャオンFC 初優勝!

社会人の大会、全国クラブチームサッカー選手権静岡大会が、7月14日から8月18日まで行われ、創部4年目で初出場のパイシャオンFCが、決勝で静岡北FCを破り初優勝した。それと同時に東海大会出場を決めた。

FC. CHESS 第3位

17回大会で優勝経験のあるFC. CHESSも3位に入った。準決勝に進み、静岡北FCとの対戦で2点ずつを取り合う接戦も、PK戦の末に敗れた。

に秋山直斗のルーブシュートですかさず追いつく。後半には21分に砂川凌太郎が23分に村松一樹が決めて2点を奪って逆転勝利した。静岡北FCとの決勝は、優位に進め前半7分に大石翔悟、9分に村松がゲットして2点をリードして折り返すと、後半も最終の33分に再び村松が決めて、快勝した。県大会結果と東海大会は2面

新たな挑戦

一般財団法人静岡岡サッカー協会 中西部支部3種技術委員長 杉山 篤史

～今年の中体連を振り返って～

今年の中体連大会は、「ゴールを狙」の流れが、浜松開誠館の優勝で幕を閉じた。浜松開誠館は、最後まで徹底して「攻めるサッカー」を展開していた。ボールを持っていけば、積極的に攻めるサッカー。これは「守るサッカー」から飛び込んでいく。相手がボールを持てれば、攻撃を止める守り方をするのではなく、積極的にボールを奪いにいく姿勢が見られた。攻撃でも守備でも果敢に攻める姿勢が感じられた。決勝でもその姿勢が点に結び付いていた。前半9分、相手DFの間に走り込んだ選手ヘールルポイントと1対1になり先制点。後半開始直後の3点目はセンタリオンで決められた。この現実をしっかりと受け止めて、代表が出たこと、そのときもスペースに飛び込んだ選手が得点を挙げていた。浜松開誠館は、「ボールを奪う」前線へつなぐ。今年の中体連大会では、志太・榛原地区の代表チームは、すべて初戦で代表を消した。この現実をしっかりと受け止めて、代表が出たこと、そのときもスペースに飛び込んだ選手が得点を挙げていた。浜松開誠館は、「ボールを奪う」前線へつなぐ。

中西部

ヤングサッカーニュース 2013 12

発行人／一般財団法人静岡県サッカー協会中西部支部支部長 野中伸行 企画構成編集責任者／滝本義三郎
中西部支部ホームページアドレス <http://www3.tokai.or.jp/sfa-chusei/>

第92回全国高校サッカー選手権大会 静岡県大会

藤枝東 5年ぶりの優勝 24回目の全国大会へ



11月16日、中西部勢が3大会で全国高等学校サッカー選手権大会で藤枝東が全日本高校女子サッカー選手権大会で優勝した。カール選手権東海予選では藤枝順心が、そして東海ユースU-15フットサル大会でもHero F.C.A.が全国切符を獲得した。

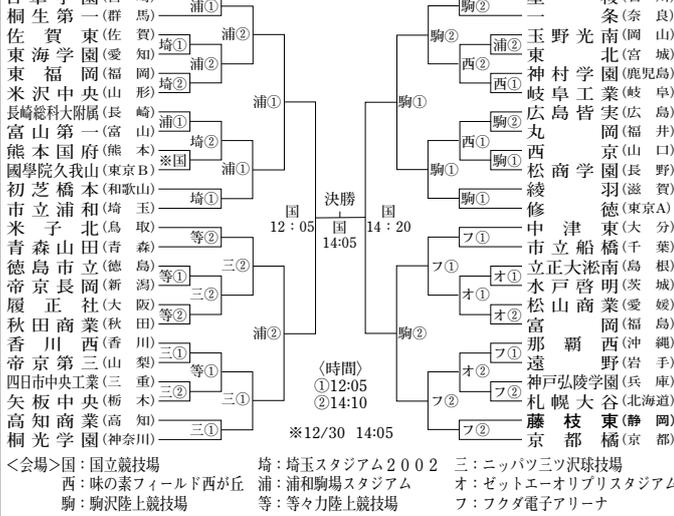
清水桜が丘との対戦となった決勝戦。藤枝東はサイドへ展開し、そこから突破でチャンスをつくり、縦に速い攻撃にも対応し、ともに得点なく迎えた後半27分、櫻井敬基が相手のクリアボールを奪うと片井巧がゴールに吸い込まれ、この1点が決勝点となり、

5年ぶりの優勝を飾った。全国大会では「パスサッカーで相手が2度とやらないと思うサッカーをして、優勝したい」と大村海太主将は意気込みを語った。なお、表彰選手には最高殊勲選手に片井巧が選ばれた。中西支部記録では藤枝東の6名が選出された。

表彰選手
最高殊勲選手
得点王(4点)
ベストイレブン
ベストゴールキーパー

- FW 田口 史也 (藤枝東3年)
- FW 櫻井 敬基 (藤枝東3年)
- MF 小谷 春日 (藤枝東2年)
- DF 大村 海太 (藤枝東3年)
- GK 長沢 祐弥 (藤枝東2年)
- FW 片井 巧 (藤枝東3年)

第92回 全国高校サッカー選手権大会



<会場> 国: 国立競技場 埼: 埼玉スタジアム2002 三: ニッパツ三ツ沢球技場
西: 味の素フィールド西が丘 浦: 浦和駒場スタジアム オ: ゼットオーオリスタジアム
駒: 駒沢陸上競技場 等: 等々力陸上競技場 フ: フクダ電子アリーナ

新たな挑戦

一般財団法人静岡県サッカー協会
中西部支部2種技術委員
植松 弘樹

～平成25年度 選手権大会を振り返って～

今年度の選手権大会は、藤枝東高校が5年ぶりの優勝を飾り、全国大会の出場権を得た。

優勝した藤枝東高校は、決勝トーナメント4試合を15得点2失点で、準々決勝からは無失点で勝ち上がり、奪って勝利している。少ないチームとして安定感のある選手に特徴があり、素早いサイドチェンジでサイドを崩したり、個のドリブルを崩したり、個のドリブルを数多く作っていた。選手の特徴を理解し、チームとしてのスタイルを貫いた結果が数字にも表れているのではないだろうか。

また、今年大会に残るチームに浜名高校を挙げたいと思う。浜名高校は、上位1位校を次々と破り、ベスト4に勝ち上がった。その中で、特筆すべきは、近道ではないだろうが、

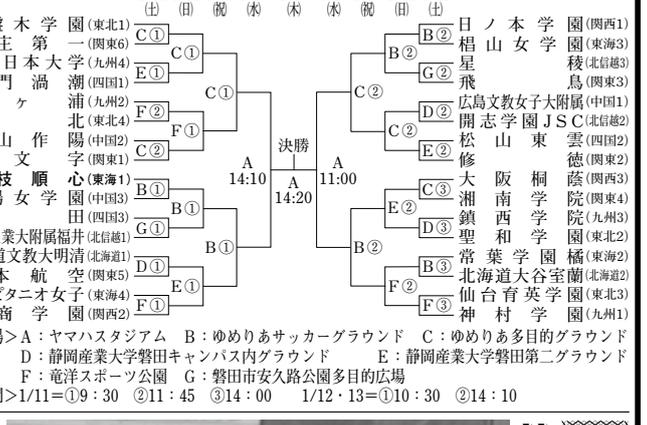
第22回 全日本高校女子サッカー選手権大会

藤枝順心 10大会連続出場



1月11日、中西部から磐田市で開催された全日本高校女子サッカー選手権大会に、藤枝順心が10大会連続で出場する。大会は1月16日に開幕し、藤枝順心は2大会ぶり、7大会目の出場となる。大会は1月16日に開幕し、藤枝順心は2大会ぶり、7大会目の出場となる。

全日本高校女子サッカー選手権大会 組み合わせ



<会場> A: ヤマハスタジアム B: ゆめりあサッカーグラウンド C: ゆめりあ多目的グラウンド
D: 静岡産業大学磐田キャンパス内グラウンド E: 静岡産業大学磐田第二グラウンド
F: 電洋スポーツ公園 G: 磐田市安久路公園多目的広場

<時間> 1/11=①9:30 ②11:45 ③14:00 1/12・13=①10:30 ②14:10



Hero F.C.A. が2回目の出場

第19回 全日本ユース(U-15) フットサル大会

決勝ラウンド組み合わせ

1次ラウンド グループD Hero F.C.A.の試合日程	日程	時間	対戦相手	会場
A1位	1/11(出)	13:00	マルバ茨城fc	C
B1位	1/11(出)	17:00	長岡ビルボフFC	C
C1位	1/12(日)	14:40	CFSエストウーロ	C
D1位				

<会場> 三重県営サンアリーナ ピッチA・C